様式07　実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
C067	(一社)テレコムサービス協会 関東支部	④	関東テレコム講演会＋地域連携サミット

開催日	開催場所	行事 参加人数	Webサイト・URL
7月15日	第一ホテル両国 5階 清澄 （開催会場＋配信拠点）	実地：30 オンライン：35	https://www.telesa.or.jp/branch/kantou/event-list/20260715_telecomlecture_report/index.html

行事実施概要・アピール等

《概　要》
　関東テレコム講演会＋地域連携サミットを、「ICT・情報リテラシー」をテーマに、情報通信月間参加行事として開催致しました。
　会場参加にウェビナー参加を合わせて60名超となり、リテラシー敷衍の大きなヒントになったと、大変好評でした。

《プログラム》
　主催者挨拶　(一社)テレコムサービス協会　関東支部会長　　黛　文彦
　共催挨拶　　総務省関東総合通信局　情報通信部長　　佐藤　栄一

【第一部】講演会 13:40～15:30
　講演Ⅰ　「AI政策全般についての現状と今後の展望」
　　[講 師] 内閣府 人工知能政策推進室 企画官　　佐藤　貴幸 氏
　講演Ⅱ　「生成AI開国の地 横須賀から描くAIの未来」
　　[講 師] 横須賀市デジタル・ガバメント推進室 室長　大島　健範 氏
　講演Ⅲ　「シアトルから見えるAI時代の本質」
　　[講 師] WEBRAIN THINK TANK LLC　　岩崎　マサ 氏

【第二部】地域連携サミットin関東 15:40～16:50
　Ⅰ 各地方支部よりのプレゼンテーション
　関東、北陸、信越、中国、四国、九州の支部事務局より、それぞれ各地域の事例や課題等をプレゼン。
　Ⅱ パネル ディスカッション
　第一部の講演や各地方の事例等をふまえ、関東支部事務局長をコーディネーターとして地域におけるAI利活用のあり方とそのためのリテラシー向上等について議論を行いました。
　オブザーバーとして、第一部講師の岩崎氏や関東支部会長も参加致しました。







